職員向け解説｜脳トレ資料21〜25

ねらい・答え・難易度調整・声かけのポイント

21. 部屋の中の危険を見つける

主な機能：視覚探索、選択性注意、生活判断、危険への気づき。

想定する3か所は、①床の水たまり ②通路を横切る電気コード ③歩く場所に置かれた箱です。

『何が危ないか』だけでなく『どう直すと安全か』を話してもらいます。見つからない場合は見る範囲を区切ります。

22. バスの時刻表から予定を考える

主な機能：時間処理、予定管理、逆算、遂行機能。

答え：①9時15分発 ②20分 ③できません（到着が10時） ④9時35分発。

難しい場合は『10時の10分前は何時か』を先に一緒に確認し、到着時刻だけを見るようにします。

23. 冷蔵庫を見て買い足すものを考える

主な機能：視覚認知、情報整理、計画、生活判断、計算。

献立に必要で冷蔵庫にないものは豚肉とにんじん。合計470円、500円からのおつりは30円です。

実際の家庭では代用品もあるため、問題4は自由回答とし、本人の料理経験を尊重します。

24. 洗濯物を分けて考える

主な機能：分類、選択性注意、ルール保持、注意の切り替え。

問題1：白シャツ・青い靴下・グレーのセーター。問題2：白シャツ・白ハンカチ・白バスタオル。問題3：白シャツ。

色覚や視力の影響がある場合は色名を読み上げます。正解速度より、ルールを切り替えられたかを重視します。

職員向け解説｜脳トレ資料21〜25（続き）

ねらい・答え・難易度調整・声かけのポイント

25. 今日の予定に必要な持ち物を選ぶ

主な機能：ワーキングメモリ、条件保持、優先順位、遂行機能、生活判断。

設定上、特に必要と考えやすい4つは、傘・財布・診察券・買い物メモです。ただしティッシュ等を追加する判断も否定しません。

『なぜ必要か』を説明してもらうことで、単なる絵合わせではなく予定と持ち物の対応を確認します。